



## 第3回年会「エピジェネティクス-基礎から新戦略へ-」が開催されました

第3回日本エピジェネティクス研究会年会在、5月22日・23日の両日、東京都千代田区の学術総合センターで開催されました。総勢366名の方に参加して頂き、18社の企業に展示をして頂きました。ポスター83題、特別講演2題、一般講演11題、年会長賞受賞口演4題の発表が行われました。本年会では、ランチョンセミナーも開催され、4社に協賛して頂きました。新型インフルエンザにも負けず、とても盛況な年会となりました。参加者の皆様、大変ありがとうございました。



### 年会長賞受賞者の表彰が行われました

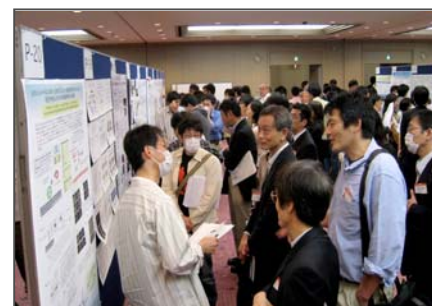
本年会での新たな企画として、年会長賞が設けられました。ポスター発表応募の若手(35歳以下)研究者の中から、東京医科歯科大学 野村渉先生、大阪大学 三島優一先生、奈良先端科学技術大学院大学 池田陽子先生、東京医科歯科大学 大坪武史先生の4名の方が選ばれ、総会にて表彰が行われました。



年会長と  
受賞者の方々  
おめでとう  
ございます

### 幹事会と総会が開かれました

▶5月22日に幹事会、23日に総会が行われました。  
▶2010年の年会は、押村光雄幹事(鳥取大学)を年会長に、5月後半に鳥取県米子にて開催されます。詳細が決まりましたら、またお知らせいたします。2011年の年会長には、熊本大学の中尾光善幹事が選出されました。



熱気に  
包まれた  
ポスター会場

## 第3回年会を開催して

第3回日本エピジェネティクス研究会年会長 湯浅 保仁(東京医科歯科大学)

第3回日本エピジェネティクス研究会年会在は5月22-23日に学術総合センターで開催され、366名の参加がありました。特別講演では、佐野浩先生と向井常博先生にお話し頂きました。また、年会長賞として4名の若手研究者を表彰し、口演発表もして頂きました。さらに、一般講演・ポスター発表ともにどれもレベルが高く、かつ活発な討論が行われました。初めての試みであったランチョンセミナーなど、企業からもご協力を得ました。おかげさまでたいへん成功致しまして、ご協力頂きました組織委員の先生方をはじめ、参加されました皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

### 情報を求めています!!

研究員・ポスドク募集および他の研究会のお知らせなど、ニュースレターを利用して公開してみませんか。年会に関するご意見・ご感想もよろしく願います。お近くの広報委員(牛島俊和、梅澤明弘、角谷徹二、古関明彦、佐々木裕之、中島欽一各幹事)に気軽にe-mailください。

### 日本エピジェネティクス研究会事務局

東京医科歯科大学 医歯学総合研究科  
分子腫瘍医学分野内  
庶務担当幹事 湯浅保仁  
担当: 小澤良子  
住所: 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45  
TEL:03-5803-5184  
E-mail: jse.monc@tmd.ac.jp